

姫路赤十字病院だより

Japanese Red Cross Society Himeji Hospital NEWSLETTER

Vol. 36

April

2022.4

contents

外来診察室の移動・設置について

パレスチナ赤新月社医療支援事業に看護師を派遣

薬剤部 がん化学療法連携セミナーの開催について

病院ボランティア活動を継続されている皆様に赤十字有功章等を伝達

診療科の紹介 心臓血管外科

診療科の紹介 耳鼻咽喉科

看護部研修予定一覧

Cooperation Message 地域医療連携室

採用・退職

FAX 紹介について

がん相談支援センター

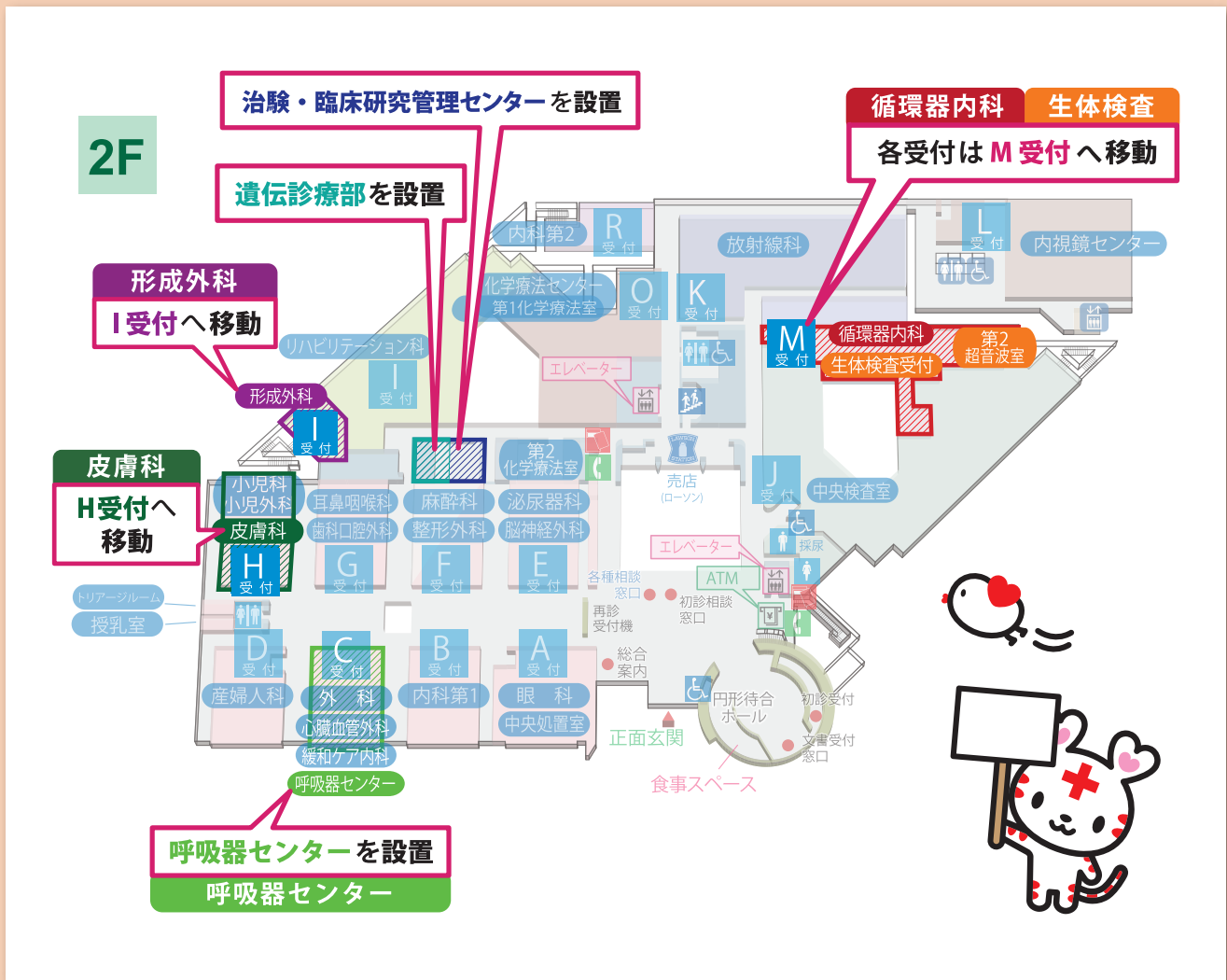




外来診察室の移動と治験・臨床研究管理センター及び遺伝診療部の設置について

令和3年9月から施工しておりました外来の改修工事を終え、下図のとおり診療を開始しています。工事の為、待合スペースの縮小、騒音、振動など大変ご迷惑をおかけいたしました。

長期にわたり、ご協力いただきありがとうございました。



活動報告

ZOOM UP パレスチナ赤新月社医療支援事業に看護師を派遣

混迷を続ける中東地域の人道危機救援として、パレスチナ赤新月社からの要請に基づき、医療支援事業（第2期）要員として当院から津田 香都看護係長の派遣が決まりました。

派遣期間は、4月4日から12月20日までの約9カ月にわたりレバノン共和国や、バイルート等でシニア看護師として主に事業管理（業務分担やチーム管理、レバノン支部及び事業対象病院との調整、協議、指導）

や医療支援業務（業務計画に基づく必要な活動、看護部門の活動等）に携わり、派遣要員をまとめる役割を果たします。

日本赤十字社として、本社、医療センター、大阪赤十字病院から国際派遣される各要員と共に出発し現地での活動を始めます。

社会課



より質の高い医療提供を目指すため

薬剤部 がん化学療法連携セミナーの開催について

がん化学療法は可能な限り通院で行う時代となりました。療養の中心が地域へと移ったことに伴い、患者さんの療養生活を支える上で保険薬局は欠くことのできない存在となっています。

病院と保険薬局のより緊密な連携を図るために、当院においても2020年5月より保険薬局に向けた化学療法に関する情報提供を開始しています。また、保険薬局からも、化学療法後に自宅療養中の患者さんの状況を情報提供頂けるようになりました。

そうした、病院-保険薬局間の情報提供の質向上を目的に開催されたのが、今回の「薬剤部 がん化学療法連携セミナー」です。セミナーでは主に保険薬局からの情報提供をいかに当院で活用しているかについて紹介しました。当院の保険薬局に対する情報提供は月50件程度ですが、それに対して保険薬局からは月30件程

度の情報提供が返っています。これは全国的に見て高い返書率であり、保険薬局でいかに情報提供にご尽力頂いているかを反映していると言えるでしょう。

より質の高い医療提供を目指すために、今後もさらなる連携を進めていきたいと思えます。

薬剤部 調剤課長 島田 健



受章おめでとうございます

病院ボランティア活動を継続されている皆様に赤十字有功章等を伝達

日本赤十字社有功章等贈与規則に基づき、奉仕功勞者として活動継続年数に応じ、赤十字有功章、支部長感謝状を贈呈しています。

令和3年度においては、当院から下記の8名の方々が受章されました。おめでとうございます。

受章された後の感想をお聞きすると、コロナ禍で思っ

た様な活動が出来ませんでしたが、感染が落ち着けば、体が元気な間は活動を継続していきたい。と頼もしいご返事を頂きました。

これからも姫路赤十字病院の奉仕活動へのご協力をお願いします。

社会課



令和4年1月13日(木) 有功章・感謝状伝達式

<表彰者>

15年表彰 園芸ボランティア 村井 源七 様、河合 敏行 様、橋本 栄之 様、
中村 由美子 様、須見 幸代 様

10年表彰 衛生材料ボランティア 永見 綾子 様

5年表彰 園芸ボランティア 山形 幸代 様、吉田 慶子 様



01

心臓血管外科

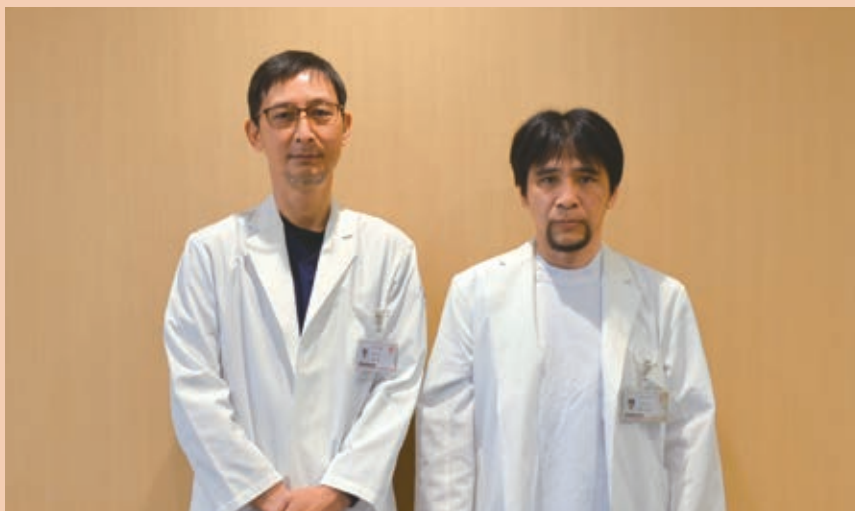
スタッフ紹介

毛利 亮 心臓血管外科部長

(平成3年卒/弁膜症外科/冠動脈外科/大動脈外科)

金光 仁志 心臓血管外科副部長

(平成14年卒/心臓血管外科一般)



当科の診療方針

当科では、手術治療を要する循環器疾患に対し、各種ガイドラインに沿った標準的な手術治療を安定した成績で行えるよう心がけております。治療方針は、循環器内科を中心とした関連各科・各部署からなるハートチームで協議し決定しています。

診療内容

<虚血性心疾患>

- ・体外循環心停止下・心拍動下あるいはオフポンプ冠動脈バイパス術
- ・心筋梗塞合併症（心破裂、中隔穿孔、乳頭筋断裂など）手術

<弁膜症>

- ・大動脈弁疾患に対する大動脈弁置換術、大動脈基部置換術
- ・僧帽弁疾患に対する僧帽弁形成術あるいは弁置換術
- ・弁膜症に対する低侵襲手術（MICS）
- ・感染性心内膜炎に対する手術

<不整脈（心房細動）>

- ・メイズ手術、肺静脈隔離術、左心耳閉鎖術などの追加

<心臓腫瘍>

- ・左房粘液腫など

<大動脈疾患>

- ・胸部大動脈瘤、胸腹部大動脈瘤、腹部大動脈瘤
- ・急性大動脈解離、慢性大動脈解離
- 上記に対する、人工血管置換術、ステントグラフト内挿術

<その他>

- ・下肢静脈瘤レーザー治療、抜去術
- ・末梢血管手術、透析アクセス作成など
- ・成人先天性心疾患などの修復術
- ・収縮性心膜炎に対する手術

*悪性腫瘍・血液疾患合併、周産期など他科と連携した心臓血管手術

2021年手術件数

単独冠動脈バイパス術 （オフポンプ冠動脈バイパス術）	21件 7件
弁膜症手術（重複あり）	27件
（単弁手術）	11件
（僧帽弁形成術）	7件
（複合弁手術）	6件
（CABG合併）	9件
胸部大動脈手術（重複あり）	11件
（弓部置換術）	7件
（基部置換術）	2件
（急性大動脈解離）	4件
（胸部大動脈瘤破裂）	1件
その他心臓手術	7件
腹部大動脈瘤手術 （破裂）	20件 2件
その他血管手術	15件

地域の医療機関の先生へ

当科では、毛利（部長）・金光（副部長）、2名の心臓外科専門医（修練指導者）が手術を担当していますが、われわれの治療は外科医のみで完結するものではありません。術前管理および退院後の長期フォローアップは循環器内科医と綿密に協働しています。手術および周術期は、経験豊富な心臓血管麻酔科専門医、体外循環技術認定士、手術室・ICU担当看護師とともに手術成績の向上にあたっています。さらに循環器病棟看護師、理学療法士、薬剤師、栄養サポートチーム、口腔ケアチーム、ソーシャルワーカーなどの多職種チームが入院から退院まで円滑に連携してゆくことで早期の社会復帰を促しています。姫路赤十字病院の豊富な医療資源を最大限に活用することで地域の先生方に、安心して患者さんをご紹介いただけるよう努力しています。

取り扱っている疾患と手術や処置の内容の紹介

症例1：産婦人科との連携

緊急帝王切開された患者さんが、急性心不全となりました。循環器内科にて感染性心内膜炎と診断、手術適応と判断されました。帝王切開後10日あまりでの心臓手術となりましたが、心臓手術後6日にはNICU入院中の子供さんと面会可能となり、母子ともに適切な管理・治療後、無事退院されました。



疣腫付着した僧帽弁前尖

症例2：消化器外科との連携

進行直腸癌で手術予定の患者さんが、最大径6cm弱の腹部大動脈瘤を合併していました。治療について消化器外科の先生方と協議を重ねた結果、一期的に両疾患に対する開腹手術を行い、無事退院されました。普段から綿密な連携があるからこそ可能であった治療例です。



進行直腸癌



腹部大動脈瘤のCT-3D構築



02

耳鼻咽喉科

スタッフ紹介

橘 智靖 耳鼻咽喉科部長

(平成14年卒/耳鼻咽喉科一般・頭頸部腫瘍・中耳疾患)

小松原 靖聡 医師

(平成24年卒/耳鼻咽喉科一般)

黒田 一範 医師

(平成27年卒/耳鼻咽喉科一般)

假谷 彰文 専攻医

(平成29年卒/耳鼻咽喉科一般)



令和3年度診療実績

口腔癌	9例
咽頭癌	32例
喉頭癌	15例
鼻・副鼻腔癌	9例
甲状腺癌	37例
唾液腺癌	3例
その他頭頸部がん	5例

当科の診療方針

耳鼻咽喉科は2021年10月よりスタッフの入れ替わりがあり、橘・小松原・黒田・假谷の4名で診療に従事しております。当科では耳鼻咽喉科領域の疾患全般、特に①甲状腺腫瘍を含む頭頸部腫瘍、②中耳疾患、③小児の耳鼻咽喉科疾患、④急性疾患の診療に力を入れています。

過去の「病院だより」では、咽喉頭早期癌に対する経口的内視鏡切除の取り組み(22号)、手術における最新顕微鏡ORBEYEの導入(27号)を紹介させて頂きました。今回は頭頸部腫瘍および耳疾患の診療動向について紹介させて頂きます。

当科は現在、日本頭頸部外科学会(頭頸部がん)および日本内分泌外科学会(甲状腺疾患)の認定(関連)施設として、頭頸部腫瘍の診療を行っています。頭頸部がんの受診者数は年々増加しており、2021年に当科で診断した頭頸部がんは110例、最も多いのは甲状腺癌でした(表1)。甲状腺癌と診断した37例の自覚症状について調べてみたところ、無症状24例(65%)、頸部腫瘍(リンパ節転移)8例、前頸部(甲状腺)腫瘍5例でした。このことから甲状腺自体に自覚症状は出現しにくく、頸部リンパ節転移が出現してから自覚する患者さんが多いことが示唆されます。無症状の患者さんの発見のきっかけは、超音波検査(13例)、PET-CT(6例)、CT(3例)、MRI(1例)、遠隔転移(1例)でした。当科では甲状腺疾患について腫瘍性疾患を中心に診療を行っていますが、内分泌内科と密に連携をとり、甲状腺・副甲状腺疾患全般の受け皿となれるよう努めております。超音波検査を始め画像検査で甲状腺領域に気になる点がありましたら、是非ご紹介ください。

続いて耳の疾患についてです。慢性中耳炎や真珠腫性中耳炎に対する中耳手術(鼓室形成術)は、以前は耳周囲の剃毛を行い、顕微鏡を覗き込んで手術、そして1週間の入院でした。時代とともに周術期管理および手術器具は徐々に変化してきています。10年前より剃毛は行わなくなり、3年前からは最新の顕微鏡(ORBEYE)を用いて大型モニターに映し出される術野をみながら手術を行っています。そして昨年からは入院期間を4日間と大幅に短縮しました。また、岡山大学と連携し假谷准教授

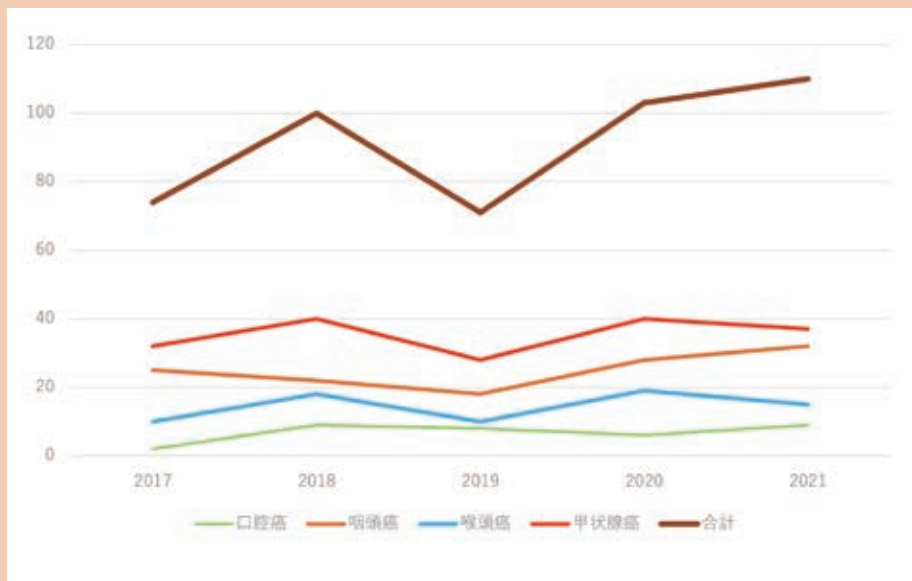
(耳科手術指導医・中耳手術)・片岡講師(臨床遺伝専門医・小児難聴外来)の定期的な診療支援を受け、より高度な診療を行える体制をとっています。耳に限らず、患者さんにとってより負担が少なく、安全性の高い治療を目指して取り組んでいます。耳のことでお困りのことがありましたらお気軽にご相談ください。

地域の医療機関の先生方へ

最後に、播州地区の先生方には日頃より大変お世話になり誠にありがとうございます。それぞれの患者さんに疾患の十分な説明を行い、安心して治療を受けて頂くことを心掛けています。新型コロナウイルス流行下、耳鼻咽喉科は上気道領域を扱う診療科ではありますが、徹底した感染対策のもと、通常通りの診療を行っています。西播磨の中核病院として機能していけるよう、日々の診療に取り組んでいく所存です。今後ともよろしくお願い致します。



最新顕微鏡ORBEYEを用いた鼓室形成術



頭頸がん新発症例数



研修開催情報

令和4年度 姫路赤十字病院 看護部研修開催予定一覧

※日程は変更する可能性がありますので担当者までお問合せください。

※新型コロナウイルス感染拡大の影響から研修会を中止する場合があります。

※参加の際はマスク着用・体調管理シートの記載をお願いしています。

※eラーニング導入により、記載している研修が一部受講できない可能性があります。

▶レベルI研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
4/11 8:30~9:30	医療者としてのマナーとコミュニケーション	医療者としてのマナーとコミュニケーション 看護師としての接遇 コミュニケーションスキル	看護係長	レベルI
4/11 9:40~11:40	基礎看護技術「感染予防」	感染予防対策の基礎知識について	感染管理認定看護師	レベルI
4/18 8:30~9:30	輸血療法に関する研修	輸血療法についての基礎知識	看護係長	レベルI
4/18 10:25~12:25	基礎看護技術「褥瘡管理」	褥瘡・褥瘡管理について	皮膚・排泄ケア認定看護師	レベルI
4/18 13:20~14:40	与薬①(輸液管理・採血)	輸液管理についての注意点 採血について	看護係長	レベルI
4/18 14:40~16:40	医療と診療情報「看護記録」	医療と診療情報について 個人情報保護について 看護記録の記載について	看護部長	レベルI
4/25 8:30~10:30	基礎看護技術「医療安全①」	医療安全について	医療安全管理者	レベルI
4/25 10:40~11:20	夜勤前の心構え	夜勤前の心構えについて	教育担当者	レベルI
5/30 13:30~14:30	基礎看護技術「与薬②」	医療用麻薬の取り扱いについて	緩和ケア認定看護師	レベルI
6/15 13:30~14:30	基礎看護技術 「フィジカル入門:バイタルサイン」	看護の視点からみるフィジカルアセスメントの基礎 知識 バイタルサインの測定方法・アセスメント 事例検討	集中ケア認定看護師	レベルI
6/27 13:30~14:30	フィジカル入門③ 「救急看護(BLSコース)」	急変時の看護 救急蘇生術の基礎知識	e-ラーニング視聴研修	レベルI
7/27 13:30~14:30	看護専門職者としてのリフレクション	リフレクションについて	看護係長	レベルI
8/15 13:30~14:30	マインドセルフケア	ストレスマネジメントについて ストレス自己評価 ストレス対処法について	臨床心理士	レベルI
9/20 13:30~14:30	フィジカル入門④ 「食事・排泄」	看護の視点からみるフィジカルアセスメントの基礎 知識 食事・排泄	皮膚・排泄ケア認定看護師	レベルI
10/25 13:30~14:30	看護技術研修「活動・休息」	床上臥床による身体の影響(実技)	皮膚・排泄ケア認定看護師	レベルI
11/8 13:30~14:30	看護技術研修 「医療安全②」	医療安全について 新人看護師が起こしやすい事故事例傾向について	看護係長	レベルI

▶レベルII研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
6/10 13:30~14:30	看護倫理II	倫理の概要について	緩和ケア認定看護師	レベルII
7/19 13:30~14:30	急変症状のアセスメント	臨床判断し、事例を用いてアセスメントトレーニング を行う	集中ケア認定看護師	レベルII
8/24 13:30~14:30	看護と診療報酬	診療報酬制度・保健医療福祉の動向・医療経済の 仕組みについて	看護部長	レベルII
9/6 13:30~14:30	看護研究(文献検討)	文献の内容を正しく理解する	e-ラーニング視聴研修	レベルII
10/18 13:30~14:30	キャリア開発II	キャリア開発について	看護副部長	レベルII
11/15 13:30~14:30	看護と受容的態度	受容的態度でコミュニケーションスキルを理解する	緩和ケア認定看護師	レベルII

▶レベルIII研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
6/14 13:30~14:30	研修企画	研修の企画・運営・評価のプロセス/研修企画を立案し、全体研修を実践	看護係長	レベルIII
6/24 13:30~14:30	リーダーシップ研修	リーダーシップについて/職場の状況分析と課題解決課程	看護部長	レベルIII
7/13 13:30~15:00	コーチング	スキルを活用して、実践する	看護係長	レベルIII
10/12 13:30~14:30	看護倫理III	倫理的問題分析	がん専門看護師	レベルIII



▶看護補助者研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
6/28 13:30~14:30	感染予防	標準予防策について	感染管理認定看護師	看護補助者
10/7 13:30~14:30	医療安全	医療安全について	看護係長	看護補助者

▶専門・認定看護師研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
未定	☆中播磨がん看護事例検討会	地域医療機関の看護師が集まり、事例検討会を実施。困難事例を通してがん看護を考える。	がん看護専門看護師 緩和ケア認定看護師	全体
5/8	☆循環器疾患の看護*初級編* 心電図の読み方と看護①	講義形式の研修 モニター心電図について 十二誘導心電図について	集中ケア認定看護師	全体
5/14	小児急変時対応スキルアップ コース ~PALS G2015準拠~ ①小児心肺停止時の対応	小児の急変時対応についての6回シリーズコース	小児救急看護認定看護師 小児科医	全体
6月 (日程は未定。 同内容で2回開催)	遺伝性乳がん卵巣がん症候群について	HBOCについて リスク低減手術について	乳がん看護認定看護師 (認定遺伝カウンセラー)	全体
7/2	☆2020年度版 NCPR	2020年度版 NCPRアルゴリズム 事例を用いたNCPRの実践トレーニング	新生児集中ケア認定看護師	全体
7月 (日程未定)	適正抗菌薬について	適正抗菌薬に向けた取り組み	感染管理認定看護師	全体
7月頃	外回り看護(基礎編I)	・概要・術前評価・全身麻酔について・各種モニター	手術看護認定看護師	全体
未定	☆中播磨がん看護事例検討会	地域医療機関の看護師が集まり、事例検討会を実施。困難事例を通してがん看護を考える。	がん看護専門看護師 緩和ケア認定看護師	全体
7/16	小児急変時対応スキルアップ コース ~PALS G2015準拠~ ②急変時の初期評価 体系的アプローチ	小児の急変時対応についての6回シリーズコース	小児救急看護認定看護師 小児科医	全体
7月~10月	認知症ケア研修	認知症の定義 ケア 事例	認知症看護認定看護師	全体
8/13	☆業務リーダーが押さえる! アセスメント②	・グループワーク形式 ・病棟で起こりそうな場면을提示 ・その事例から患者の状態をアセスメントし、具体的な看護ケアプランを考え、リーダーとしてのることができる事を目的に研修をすすめていきます	集中ケア認定看護師	全体
9月中	小児急変時対応スキルアップ コース ~PALS G2015準拠~ ③呼吸器系緊急事態の管理	小児の急変時対応についての6回シリーズコース	小児救急看護認定看護師 小児科医	全体
未定	☆中播磨がん看護事例検討会	地域医療機関の看護師が集まり、事例検討会を実施。困難事例を通してがん看護を考える。	がん看護専門看護師 緩和ケア認定看護師	全体
9月 (日程未定)	適正抗菌薬について	適正抗菌薬に向けた取り組み	感染管理認定看護師	全体
10月1日	☆2020年度版 NCPR	2020年度版 NCPRアルゴリズム 事例を用いたNCPRの実践トレーニング	新生児集中ケア認定看護師	全体
10月頃	外回り看護(基礎編II)	腰椎麻酔 局所麻酔 麻酔記録の見方	手術看護認定看護師	全体
10月	☆業務リーダーが押さえる! アセスメント①	・グループワーク形式 ・病棟で起こりそうな場면을提示 ・その事例から患者の状態をアセスメントし、具体的な看護ケアプランを考え、リーダーとしてのることができる事を目的に研修をすすめていきます	集中ケア認定看護師	全体
11月中	小児急変時対応スキルアップ コース ~PALS G2015準拠~ ④心血管系緊急事態の管理 ショックの管理		小児救急看護認定看護師 小児科医	全体
11月	☆循環器疾患の看護*初級編* 心電図の読み方と看護②	(講義形式です) ・モニター心電図について ・十二誘導心電図について	集中ケア認定看護師	全体

看護師研修、専門・認定看護師研修について 詳しくは https://himeji.jrc.or.jp/kangobu/kyouiku_program.html をご覧ください。

問い合わせ先 姫路赤十字病院 看護部 TEL 079-294-2251(内線3001)/FAX 079-296-4050



Cooperation Message

地域医療連携室

退院前Webカンファレンスについて

当院では、地域の様々な医療・保健・福祉機関と連携を図り、地域医療連携の推進に取り組んでおります。地域医療連携課においては、退院される患者さんとそのご家族に対し、安心して療養生活が営めるよう退院前カンファレンスを開催し、地域の関係機関としっかり連携するなど、積極的に在宅療養支援をすすめてまいりました。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、病院として地域の関係機関やご家族に積極的に来院頂くことは難しくなり、これまで当たり前に行っていた対面でのコミュニケーションを図ることは、とても困難な状況になりました。そこで、取り入れたのがWeb（インターネット）を使用したカンファレンスです。これまで、医療機関は、患者さんやご家族、関係者の方々とは直接対面でお話し、相互に共通理解をすすめることが当然であった為、Webを使用することには様々な抵抗感がありました。初めのうちは、「指定されたパスワードでログインできない」「声が聞こえない」等、院外関係機関より連絡が入ったり、音声途切れてしまったり、画面に映る人が限られて、参加者全員で話し合う場にならなかったり・・・と、様々な問題が生じました。しかし、一つ一

つ改善を重ね、退院調整看護師、MSW、事務員皆で機器の取り扱いを練習し、設営準備を協力して行い、たとえコロナ禍で支援者の方々に来院頂くことが困難であっても、患者さんやご家族の支援の為に、対話できる、連携できる場をもてるよう取り組みを続けました。おかげさまで、2022年2月現在、計20人以上の患者さんに対し、退院前Webカンファレンスを開催することが出来ました。患者さんやご家族からも、「Webで緊張したけど、話し合いができて安心できた、良かった!」との声を聞くことができるようになってきました。

Webを使用するカンファレンスは、患者さんやご家族も、初めての経験に緊張されることもありますが、私たちがしっかり機器を使いこなせば、効果的に活用することが可能となります。新型コロナウイルスの流行はまだまだ先行きが見えませんが、地域医療連携課一同、今後も患者さんやご家族が安心して療養できるよう取り組んでいきます。Webカンファレンス開催のお声をかけさせて頂く際には、是非ともご参加をよろしくお願い致します。

地域医療連携課 医療社会福祉係長 河南 孝子















採用・退職

採用医師・退職医師のご案内

【採用医師】

令和4年4月1日付採用

	内科 院長 岡田 裕之 (おかだ ひろゆき)
	外科 乳腺外科部長 川崎 賢祐 (かわさき けんすけ)
	内科 呼吸器内科副部長 真下 周子 (ましも しゅうこ)
	内科 肝胆膵内科副部長 高田 斎文 (たかだ さいもん)
	内科 第二内科副部長 高島 健司 (たかしま けんじ)
	外科 第一外科副部長 小林 照貴 (こばやし てるき)
	内科 医師 奥山 由加 (おくやま ゆか)
	内科 医師 山本 峻平 (やまもと しゅんぺい)
	内科 医師 野海 拓 (のうみ たく)
	内科 医師 村上 詩歩 (むらかみ しほ)

	小児科 医師 金谷 真吾 (かなたに しんご)
	麻酔科 医師 村田 雄哉 (むらた ゆうや)
	麻酔科 医師 妹尾 悠祐 (せのお ゆうすけ)
	内科 専攻医 久保田 紗矢 (くぼた さや)
	内科 専攻医 久保田 菜月 (くぼた なつき)
	内科 専攻医 高橋 直人 (たかはし なおと)
	内科 専攻医 高原 津 (たかはら しん)
	内科 専攻医 武智 龍之介 (たけち りゅうのすけ)
	内科 専攻医 山本 洋輔 (やまもと ようすけ)
	内科 専攻医 諫見 俊宏 (いさみ としひろ)

	内科 専攻医 渋谷 香苗 (しぶたに かなえ)
	内科 専攻医 辻本 優梨 (つじもと ゆうり)
	内科 専攻医 友實 健人 (ともざね けんと)
	内科 専攻医 長原 隆寛 (ながはら たかひろ)
	内科 専攻医 西坂 直人 (にしざか なおと)
	小児科 専攻医 田中 祐子 (たなか ゆうこ)
	小児科 専攻医 長谷川 貴也 (はせがわ たかや)
	小児科 専攻医 藤谷 健太郎 (ふじたに けんたろう)
	小児科 専攻医 横田 佳奈 (よこた かな)
	小児科 専攻医 渡邊 侑奈 (わたなべ ゆうな)
	外科 専攻医 小坂 麻耶 (こさか まや)

	外科 専攻医 曾田 祐民 (そた ゆみ)
	外科 専攻医 脇 翔平 (わき しゅうへい)
	泌尿器科 専攻医 島田 良希 (しまだ よしき)
	泌尿器科 専攻医 藤岡 大貴 (ふじおか ひろき)
	眼科 専攻医 南川 駿 (みなかわ しゅん)
	リハビリテーション科 専攻医 木下 周真 (きのした しゅうま)
	放射線診断科 専攻医 平井 唯隆 (ひらい ただたか)
	麻酔科 専攻医 山本 綾子 (やまもと りょうこ)
	麻酔科 専攻医 丸山 真実 (まるやま まみ)
	麻酔科 専攻医 友實 桃子 (ともざね ももこ)
	病理診断科 専攻医 藤井 裕生 (ふじい ひろき)

【退職医師】 令和4年3月31日付退職

産婦人科 第二産婦人科部長	小高 晃嗣	眼科 医師	森田 哲郎	小児科 専攻医	上杉 裕紀
内科 第一消化器科副部長	三浦 公	内科 専攻医	岩谷 太史	小児科 専攻医	加古 優香
内科 呼吸器内科副部長	村上 悦子	内科 専攻医	栗岡 勇輔	小児科 専攻医	栗林 睦子
麻酔科 麻酔科副部長	小野 大輔	内科 専攻医	齊藤 郁美	小児科 専攻医	白井 佳祐
麻酔科 集中治療副部長	西村 健吾	内科 専攻医	柴田 祐作	外科 専攻医	岡野 寛
内科 医師	尾関 太一	内科 専攻医	西村 侑太	泌尿器科	北村 聡
内科 医師	須江 真彦	内科 専攻医	林野 健太	リハビリテーション科	山下 勝成
内科 医師	綱島 陽子	内科 専攻医	藤井 美名	病理診断科 専攻医	垣内 美波
小児科 医師	中迫 正祥	内科 専攻医	山田 智史	歯科口腔外科 専攻医	長谷川 正貴
泌尿器科 医師	中山 慎太郎	内科 専攻医	山本 淳史		



患者さんのご紹介はぜひFAX紹介をご利用ください

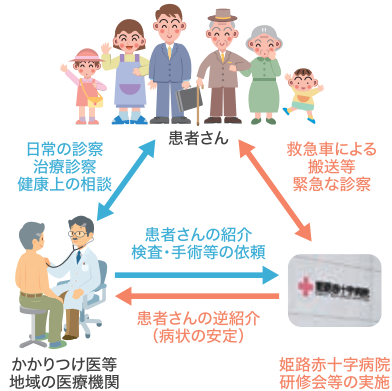
当院では、地域の先生方と緊密な連携と役割分担を図りつつ、より良い医療を提供していくことで、地域医療の充実を目指しています。

紹介状をお持ちでない患者さんが当院を受診された際は、まず、かかりつけ医を受診していただくようお願いしていますので先生方のご支援を賜りますようお願いいたします。

また、紹介状をお持ちでも直接来院された場合、来院された日に受診出来なかったり、待ち時間が長くなったりとご迷惑をおかけすることがありますので、是非FAX紹介をご利用くださいますようお願い申し上げます。

【患者さんにとってのメリットは?】

- 症状に応じた専門医の診察を受けることができます
- 受診日時が決定するので、スケジュール調整ができます
- 初診申込書の記載が必要ないので手続きがスムーズにできます
- 初診時選定療養費5,000円(税別)が徴収されません
- 外来での待ち時間が最小限となります



FAX紹介受付時間 平日 8時30分～19時まで 土曜日 8時30分～12時まで

診 察 日 原則 1週間以内 *但し、検査・診療科・診療内容により及び希望日が集中する場合がございますのでご了承ください。

問い合わせ先 地域医療連携課
TEL:079(299)5514(直通) FAX:079(299)5519(直通)

がん相談支援センター

当院では、がんでお悩みの患者さんやご家族の方が安心してご相談いただける窓口として「がん相談支援センター」を設置しております。当院の患者さんやご家族はもちろん、地域の方、当院かかりつけでない方もご利用いただけます。

相 談 予 約 あらかじめ電話でのご予約をお願いいたします **受 付 時 間** 平日 8:30～17:00
病 院 代 表 : 079-294-2251 **相 談 時 間** 1回60分程度
直 通 : 079-299-0037

また、当院2Fエントランスホールの相談支援センターブースでも相談・予約を承っております。

[姫路赤十字病院の理念と基本方針]

理 念

『わたしたちは、医の倫理と人道・博愛の赤十字精神に基づき、心のかよう安全で良質な医療を実践します。』

基本方針

- 1.患者中心の医療…患者の人権と意思を尊重し、患者とともにチーム医療を実践します。
- 2.災害医療の充実…国内外の災害救護活動に積極的に取り組みます。
- 3.地域との連携…高度専門医療・急性期医療・救急医療をとおり、地域完結型医療に貢献します。
- 4.優れた医療人の育成…教育・研修・研究を推進し、人間性豊かな医療人を育て、医療水準の向上に努めます。
- 5.魅力ある職場づくり…働きやすい環境、誇りある職場を創ります。
- 6.健全経営…健全経営を持続し、医療活動を通じて社会に貢献します。

[患者さんの権利と責務]

患者さんの権利を尊重します。

- 1.安全で良質な医療を公平に受けることができます。
- 2.十分な説明と情報提供を受けることができます。
- 3.他の医療者の意見(セカンドオピニオン)を求めることができます。
- 4.自分の意思で、治療方針を自由に選択・決定することができます。
- 5.自己の診療情報の開示を求めることができます。
- 6.個人情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

患者さんご家族の義務

- 1.健康に関する情報を正確に提供してください。
- 2.診療内容を十分理解し、納得した上で医療を受けてください。
- 3.医療者とともに安全確認に参加し、治療に協力してください。
- 4.病院のルールに従い、他の患者さんへ迷惑にならないように努める義務があります。
- 5.医療費の支払い請求を受けた時は、速やかに対応してください。

[こどもの患者さんの権利と責務]

こどもの患者さんの権利

- 1.あなたは、ひとりの人として大切にされます。
- 2.あなたは、病院でもできるかぎり家族と過ごすことができます。
- 3.あなたは、病院でも勉強したり遊んだりすることができます。
- 4.あなたにとっていちばんよいと考えられる治療を受けることができます。
- 5.あなたは、病気や病気を治す方法について、わかりやすく教えてもらうことができます。そして、自分の考えや気持ちを家族や病院の人に伝えることができます。
- 6.あなたが、他の人に知られたくないことは守られます。

こどもの患者さんの責務

- 1.あなたの病気やけがが治って元気になるため、病院のいろいろなまきまりを守ってください。